

令和8年度第1回羽島市都市計画審議会（会議要旨）

日時	令和8年5月22日（木）午後1時30分～午後2時20分
場所	羽島市役所 本庁舎4階 第一委員会室
委員出席者	大野栄治委員、藤本恵司委員、神田春彦委員、溝口航委員、浅野喜代子委員、安藤博委員、宇野恵利子委員、糟谷玲子委員、並河勘市委員、原一郎委員、河崎周平委員、広瀬隆男委員
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 市長あいさつ 3. 配布資料の確認 4. 出席者の確認 13名中12名出席しており、羽島市都市計画審議会条例第6条第1項の規定により会議が成立する。 5. 審議会の公開について 6. 会長の選出について 7. 職務代理者及び議事録署名者の選出について 8. 審議 議題 立地適正化計画の策定について 9. 閉会
主な質疑応答	<p>【議題 立地適正化計画の策定について】</p> <p><質疑応答></p> <ul style="list-style-type: none"> ・名鉄竹鼻線羽島線がワンマンとなり、昼間の時間帯が減便となっている状況であるが、公共交通機関特に鉄道は重要であるがどのように考えて計画しているのか。 →名鉄竹鼻線羽島線の駅中心に居住誘導区域のゾーニングをかけることを計画しており、駅周辺の人口を維持することを目指している。 ・立地適正化計画は、必ずしも一つ市だけで作成すると限りませんし、隣町とのネットワーク関係について考慮されてすすめていますか。 →今後、隣町とのネットワークは重要であるため、適時リメイクしていく必要があると考えている。 ・防災指針は今年度作成予定とのことですが、具体的に何か考えがありますか。 →浸水対策を中心に防災計画に合わせて作成していくこととなります。

<意見>

- ・先日、岐阜羽島駅屋台村のイベントを通じ、立地適正化計画における都市機能の方針における活気の拠点づくりは、ハード面だけでなく、このようなソフト面でもできるのではないかと感じました。
- ・人口減少の中、行政ができることが限られるので、コンパクトにしていくことは必要であると考えます。